

# 霧島市ふるさと創生有識者会議 資料

---

平成30年12月18日  
霧島市 企画部 企画政策課

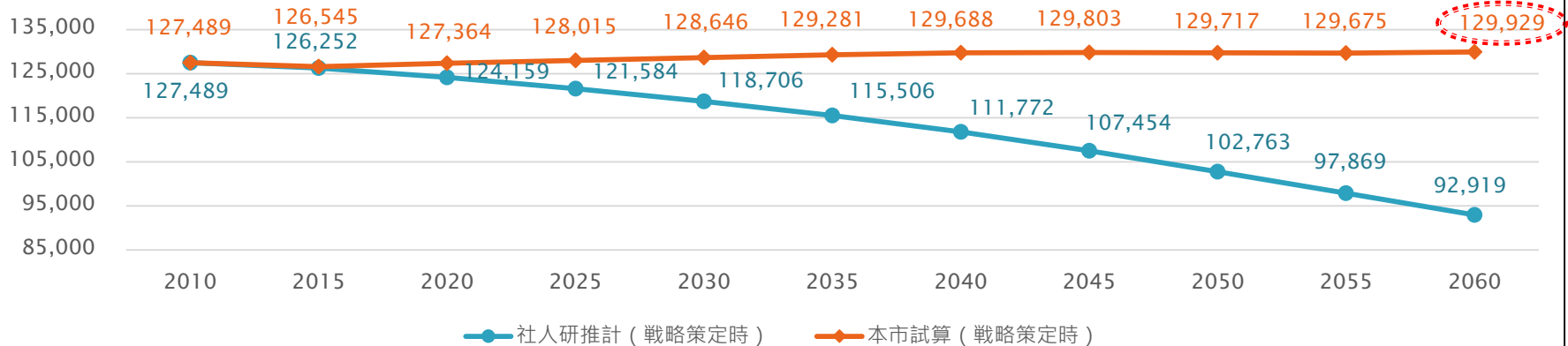
# 目次

- 1 霧島市ふるさと創生人口ビジョン及び総合戦略の概要 ……P3
- 2 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生総合戦略の取組状況について ……P5
- 3 霧島市ふるさと創生総合戦略の改訂について ……P13
- 4 (仮称) 第二次霧島市ふるさと創生総合戦略の策定等について ……P14

## 霧島市ふるさと創生人口ビジョン

人口目標：**13万人**（2060年）を目指す

### 将来人口推計



### 人口減少抑制に向けた取組

婚活・子育て支援による  
合計特殊出生率の向上

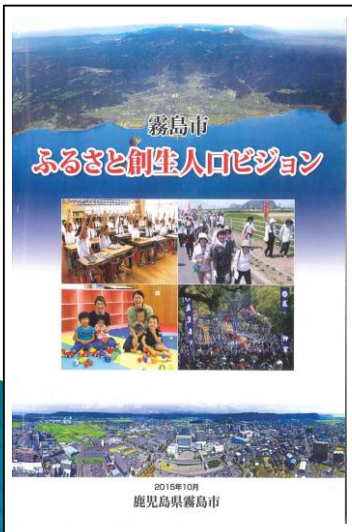
① 基準値（現状）：1.73から2020年：**1.84**に引き上げ  
以降は、段階的に引き上げ、2060年：**2.1**へ

移住者の受け入れによる  
社会増

- ② 「25～39歳」の夫婦が毎年**+60**世帯移住。各世帯に  
子ども（15歳未満）が1人  
③ 「60～64歳」の夫婦が毎年**+20**世帯移住。子どもは  
移住しない。

産業の活性化による  
雇用創出での若者  
の流出抑制

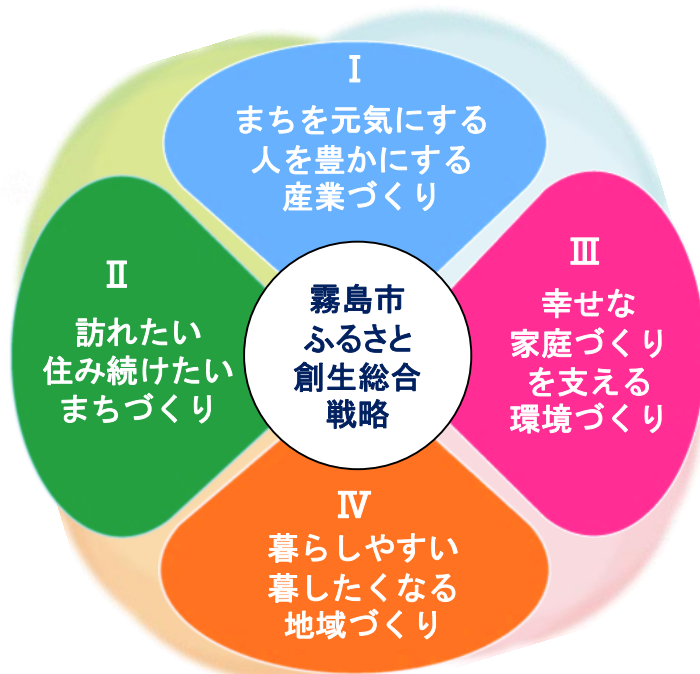
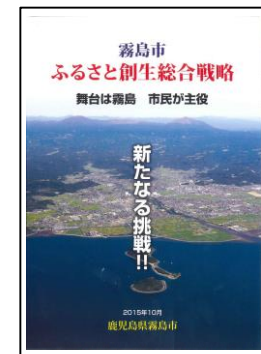
- ④ 高校卒業時の就職者の地元就職率：**35.0%**  
⑤ 大学等（第一工大・短大、専門学校、高専）卒業時の  
就職者の地元就職率：**23.0%**



## 霧島市ふるさと創生総合戦略

「霧島市ふるさと創生人口ビジョン」で掲げた2060年の**人口目標13万人**を達成するために必要な施策についての基本的な計画として、平成27年度から平成31年度までの**5年間**の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「霧島市ふるさと創生総合戦略」を平成27年10月に策定。

総合戦略では、4つの基本目標及び成果指標を定め、推進する。



## ■ 基本目標の成果指標

I - ① 誘致企業件数

I - ② 新規創業件数

II - ① 社会動態

II - ② 若者の地元就職率

III - ① 合計特殊出生率

III - ② 子育てしやすい環境が整っていると  
考えられる家庭の割合

IV 住民満足度

# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について①

## 目標人口と人口推移

年	社人研推計 (戦略策定時)	人口ビジョン推計 (戦略策定時) (A)	本市推計人口 実績値* (B)	実績値－人口 ビジョン推計 (B)－(A)	社人研推計 (2018)
2015(H27)	126,252	126,545	125,857	-688	125,857
2016(H28)	125,833*	126,708*	125,477	-1,231	-
2017(H29)	125,415*	126,872*	125,338	-1,534	-
2018(H30)	124,996*	127,036*	124,785	-2,251	-
2019	124,577*	127,200*	-	-	-
2020	124,159	127,364	-	-	122,991

※戦略策定時の「社人研推計」及び「人口ビジョン推計」の2016年から2019年の数値については、2015年から2020年の人口差を各年度で按分した数値  
 ※本市推計人口実績値については、2015年の国勢調査確定値及び2016年から2018年の各年10月1日現在の県人口移動調査の数値

## 推計人口実績値について

- 本市人口は、減少傾向であり、**人口ビジョン推計値からも乖離傾向**にある。
- 2020年の戦略策定時の社人研推計値をも下回る勢いで人口が減少している。

# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について②

## 基本目標の成果指標の現状

進捗状況：◎達成 ○順調 △横ばい ×後退 の4段階で評価

### 基本目標Ⅰ まちを元気にする、人を豊かにする産業づくり

成果指標	2020年 目標	基準値 2014 (H26)	実績 2015 (H27)	実績 2016 (H28)	実績 2017 (H29)	進捗状況	備考
誘致企業 件数	58件	44件	48件	52件	<b>57件</b>	○順調	
新規創業 件数	12件/年	—	6件	0件	<b>10件</b>	○順調	

### 基本目標Ⅱ 訪れたい、住み続けたいまちづくり

成果指標	2020 目標	基準値 2014 (H26)	実績 2015 (H27)	実績 2016 (H28)	実績 2017 (H29)	進捗状況	備考
社会動態	社会増 に転換	△302	△515	125	<b>△22</b>	×後退	
若者の地元 就職率	高:35.0% 大:23.0%	—	高:26.9% 大:9.1%	高:30.6% 大:10.5%	<b>高:35.0% 大:9.7%</b>	○順調	

# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について③

## 基本目標の成果指標の現状

進捗状況：◎達成 ○順調 △横ばい ×後退 の4段階で評価

### 基本目標Ⅲ 幸せな家庭づくりを支える環境づくり

成果指標	2020 目標	基準値 2014 (H26)	実績 2015 (H27)	実績 2016 (H28)	実績 2017 (H29)	進捗状況	備考
合計特殊 出生率	1.84	1.73	1.78	1.65	<b>1.73</b>	△横ばい	
子育てしやすい 環境が整って いると考えられ る家庭の割合	69.7%	59.0%	60.4%	58.2%	<b>未把握</b>	—	市民意識調査を 廃止したことにより 実績値未把握※

※子育て支援課が実施予定の「子ども・子育て支援のためのニーズ調査」にあわせて、本成果指標の調査を実施予定（H31.3月に速報値を把握予定）

### 基本目標Ⅳ 暮らしやすい、暮らしたくなる地域づくり

成果指標	2020 目標	基準値 2014 (H26)	実績 2015 (H27)	実績 2016 (H28)	実績 2017 (H29)	進捗状況	備考
住民 満足度	75.0%	67.8%	71.5%	74.7%	<b>未把握</b>	—	市民意識調査を 廃止したことにより 実績値未把握※

※都市計画課が実施予定の「霧島市都市計画マスタープランの策定に向けた市民アンケート」にあわせて、本成果指標の調査を実施予定（H31.3月に速報値を把握予定）

# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について④

8

## 基本目標Ⅰ まちを元気にする、人を豊かにする産業づくり

### 主な取組

#### Ⅰ－1 「強み」を活かした企業の誘致、「連携」から創造する産業育成

- 土地取得や雇用促進に対する補助制度の実施、関係機関との連携による企業情報の収集、企業訪問による優遇制度のPR等の**企業誘致活動**を展開
- 中小零細企業振興会議による**振興策等の提言書**のとりまとめ
- 空き店舗等ストックバンク制度を活用した新規創業者への**家賃補助制度**の実施
- 鹿児島労働局との雇用対策協定による**連携した雇用対策**への取組

#### Ⅰ－2 「強い」農林水産業の育成、「稼ぐ」農林水産業の創造

- 関係機関との連携による新規就農相談への対応や各種補助事業・制度資金の導入による**経営改善支援**の実施
- 福山町漁協が取り組む**イワガキ養殖の施設整備等への補助**を実施
- 霧島市農林水産物**推奨認定制度**の確立
- 海外輸出等の対応に向けた**海外バイヤー招聘等の受入**による意見交換等の実施



# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について⑤

9

## 基本目標Ⅱ 訪れたい、住み続けたいまちづくり

### 主な取組

#### Ⅱ－1 I・J・U“移住天国霧島”魅力倍増計画

- 市民が褒めあうまちがコンセプトの「**キシマイスター制度**」のさらなる定着化
- 国分川原地区をモデル地区とした**長期滞在につながるプランづくり**に向けた講座等の実施

#### Ⅱ－2 “感動”を生み出す霧島流「五感再生ツーリズム」

- 地域の食文化を生かす「ガストロノミー」理念に沿って地域経済の活性化や交流人口の拡大を目的に活動する「**霧島ガストロノミー推進協議会**」への参画
- 空港を利用する観光客の二次アクセス充実のための「**霧島周遊観光バス**」の実証運行の実施
- 「日当山西郷どん村」の整備をはじめとした**明治維新150周年関連事業**の実施

#### Ⅱ－3 地元の学生や若者、女性と地元の企業を“繋ぐ”地元就職マッチング

- 若者の定着化と人材確保を図るための高校生・大学生等を対象とした企業とのマッチングを行う「**学生就職支援プロジェクト推進事業**」の実施
- 地元企業と教師・生徒・保護者との相互交流を図る『**中学生の挑戦！「霧島しごと維新」事業**』の実施

# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について⑥

10

## 基本目標Ⅲ 幸せな家庭づくりを支える環境づくり

### 主な取組

#### Ⅲ－1 人生の喜びを実感できる、結婚・妊娠・出産・子育て支援

- 企業との共催による**婚活イベント**の実施や民間団体主催イベントへの後方支援
- 不妊に悩む夫婦の精神的・経済的負担の軽減を図るため、**特定不妊治療費助成交付事業**による助成を実施
- 出産直後の母親に対する心身のケアや育児サポートによる、安心して子育てができる支援体制の確保を目的とした「**産後ケア事業**」の実施
- 放課後児童クラブ利用に係る低所得者世帯への**利用料減免**に対する放課後児童クラブへの補助を実施

#### Ⅲ－2 子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進

- 小学校3・4年における外国語活動に加え、**5・6年における教科型英語**を教育課程特例校（4校）で実施
- **鹿児島国体**の開催に向け、開催競技に係る先催自治体の実施状況調査やPR活動、施設整備等の実施
- 大学生等の地元就職率向上のための**奨学金返還免除制度**の確立

# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について⑦

11

## 基本目標Ⅳ 暮らしやすい、暮らしたくなる地域づくり

### 主な取組

#### Ⅳ-1 住民自治の推進による魅力ある地域社会の形成

- 地区自治公民館が主体となった地域づくりのビジョンとなる「**地域まちづくり計画**」策定の推奨
- 住民や関係機関と連携した**総合防災訓練の実施**による相互応援体制の強化・充実

#### Ⅳ-2 既存ストック活用による小さな拠点等の形成

- 利活用促進のための**空き家バンク制度**、**空き店舗等ストックバンク制度**の実施
- 公共施設の統一的な点検基準を定めた**施設点検マニュアル**の策定

#### Ⅳ-3 公共交通の見直し等による生活利便性の向上及び地域間連携の推進

- 広域幹線系統の「JR・路線バス」と枝線である「ふれあいバス・デマンド交通」の拠点結節による**交通機関相互の連携**の実施
- **環霧島会議**及び**錦江湾奥会議**による継続した近隣市町との防災や観光分野による広域連携を推進

#### Ⅳ-4 環境と調和したまちづくりの推進

- 「**霧島市再生可能エネルギー発電施設の設置に関するガイドライン**」の適正な運用、再生可能エネルギー事業者との協議会設立による情報共有や交流の実施
- **総合治水対策**として、天降川流域における豪雨時の冠水等対策のための排水路の新設・改良や貯留施設の整備、排水機場整備等の事業を実施

# 平成29年度末実績における霧島市ふるさと創生 総合戦略の取組状況について⑧

霧島市ふるさと創生総合戦略に掲げる具体的な施策のKPIの現状

進捗状況	H29年度 実績における 各施策のKPI	【参考】H28年度 実績における 各施策のKPI
◎ 達成	9件	10件
○ 順調	15件	16件
△ 横ばい	11件	20件
× 後退	10件	11件
合計	45件*	57件*

## 各施策のKPIに関する補足

- 各施策のKPIの現状の詳細については、別紙【資料2】を参照
- 各施策のKPIは【57項目】設定しているが、うち【12項目】は、昨年度まで実施していた「霧島市総合計画進行管理に係る市民意識調査」の結果を採用しており、平成29年度実績においては調査未実施のため、この12項目を除いた45項目について、現状を評価している。

## 霧島市ふるさと創生総合戦略に掲げる具体的な施策のKPIの改訂

基本目標 I に掲げる次のKPI項目について改訂を行う。

### ■ KPI項目：企業誘致によって新たに確保された雇用者数（総合戦略8ページ）

区分	H31目標値	変更理由
変更前	1,493人	当初目標を上回ったことから、年3%の増加を見込み、目標値を1,800人に見直した。
変更後	<b>1,800人</b>	

### ■ KPI項目：農業生産額（総合戦略9ページ）

区分	KPI項目	基準値（現状）	H31目標値	変更理由
変更前	農業生産額	6,225百万円	7,000百万円	変更前については、市が独自に算出した生産額を「農業生産額」としてKPI項目に設定したが、総合戦略策定後の平成27年度から、農林水産省が『市町村別農業産出額(推計)』の公表を開始したことから、今後は、毎年公表される同数値を【農業産出額】としてKPI項目に変更して設定する。また、平成27年度から数値が公表されたため、あわせて基準値も未把握に変更する。
変更後	<b>農業産出額</b>	<b>－ 百万円</b>	<b>22,000百万円</b>	

# (仮称) 第二次霧島市ふるさと創生総合戦略 の策定等について①

## (仮称) 第二次霧島市ふるさと創生総合戦略の策定について

国は、平成30年6月に閣議決定を行った「まち・ひと・しごと創生基本方針2018」で次期総合戦略の策定に取り組むことを表明している。本市においても、平成31年度から次期総合戦略の策定作業に着手する予定。

### 【まち・ひと・しごと創生基本方針2018(抜粋)】

#### Ⅱ. 地方創生の基本方針

##### 4. 平成32年度以降の次期5か年の「総合戦略」に向けて

地方創生は、平成72年という、次の世代やその次の世代の危機感を共有し、人口減少に歯止めをかけて、それぞれの地域に活力を取り戻していくための息の長い政策である。地方公共団体が、長期的な視点から地方創生に安心して取り組むためにも、現行の「総合戦略」に続く次期5か年の「総合戦略」を策定する必要がある。

そのため、今後は、現行の平成31年度までの「総合戦略」の総仕上げを目指すとともに、その進捗状況の総点検や、国の施策、支援措置（情報支援、人材支援、財政支援）によるものも含めた地方公共団体の取組の結果について必要な調査・分析を行った上で、平成32年度以降の次期「総合戦略」の策定に取り組む。

具体的には、各地方公共団体における出生数や出生率の向上に資する施策の事例調査、東京一極集中の是正に向けた取組の分析、各地方公共団体の「地方版総合戦略」に基づく取組の進捗状況の調査・分析を行い、次期「総合戦略」に反映させる。（以下略）

# (仮称) 第二次霧島市ふるさと創生総合戦略 の策定等について②

## 策定に向けた今後のスケジュール

日程	内容
2019年 5月頃	アンケート調査の実施
7月頃	新たな人口ビジョン（素案）のとりまとめ
9月頃	新たな総合戦略（素案）のとりまとめ
10月頃	パブリックコメントの実施
11月頃	次期人口ビジョン及び総合戦略の最終とりまとめ
12月末頃	次期人口ビジョン及び総合戦略完成
2020年 1月頃	冊子印刷完了・関係機関への配布

※総合戦略の策定にあたっては、外部有識者会議である「霧島市ふるさと創生有識者会議」から助言・提言等を頂くことになる。